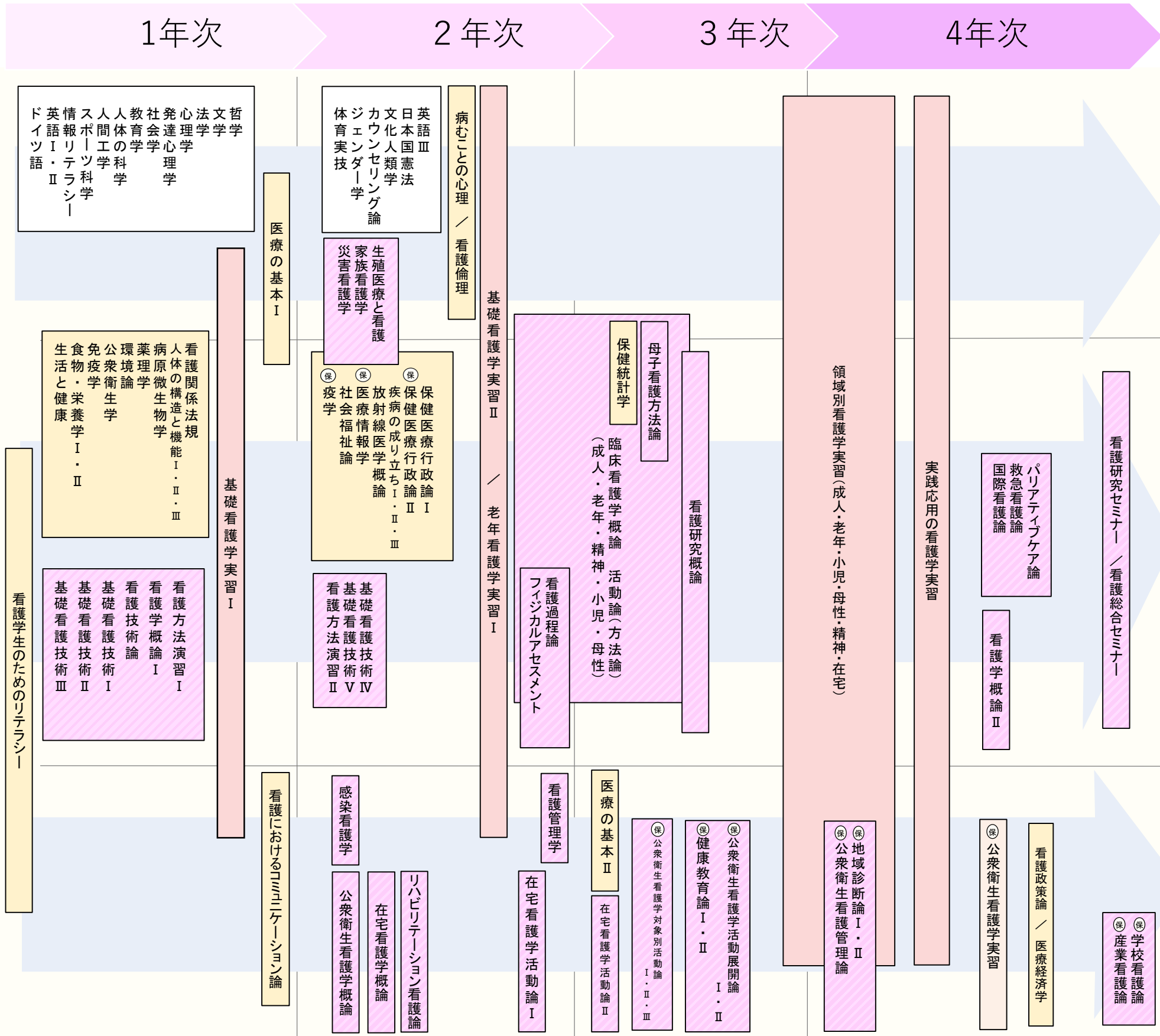


科目区分	生活している人間の理解	看護専門職者に必要な基本的知識、技術、態度の修得
	看護の対象としての人間の理解	看護学実習
(保) 保健師課程のみ 必修科目		



ディプロマ・ポリシー	
看護学科	保健医療学部
<p>幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。</p> <p>医療における看護の倫理的側面を理解し行動できる。</p> <p>全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、病める人の視点で考え、人を思いやる態度をもち、個別性を重視した看護を行うことができる。</p>	<p>人間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること。</p>
<p>医療人に必要とされる基礎医学および臨床医学の基本的知識を身につける。</p> <p>多様な保健・医療・福祉の場で活用できる基本的な看護の知識と技術を身につける。</p> <p>看護の専門的知識を活用し、科学的根拠に基づいて、身体的、心理的、社会的側面から適切な判断を行うことができる。</p> <p>看護の実践の中から看護研究の課題を発見し、それを発展させることができる。</p> <p>常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。</p>	<p>保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探求心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること。</p>
<p>チーム医療の中で調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。</p> <p>医療安全管理の重要性を理解し、状況に応じた適切な行動をとることができる。</p> <p>保健・医療・福祉チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。</p>	<p>協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全につねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること。</p>